

大晦日を“特別”にするオペラと協奏曲

# シルヴェスター・ガラ コンサート2026

## Silvester Gala Concert 2026

シルヴェスター・ガラ  
コンサート2025より

園田隆一郎 指揮  
オペラ、シンフォニーの両面で活躍する氣鋭の実力者

© Tomoko Hidaki

務川慧悟 ピアノ  
2019年 ロンティボー・クレスバン国際コンクール第2位  
2021年 エリザベート国際コンクール第3位

© Yuji Ueno

ファビアン・ヨハネス・エッガー フルート  
2025年 神戸国際フルートコンクール第1位

モーツァルト 2027年佐渡裕芸術監督プロデュースオペラ「魔笛」への誘い

歌劇「魔笛」より 序曲、“太陽の光は夜を追い払い”～終幕の合唱

歌劇「イドメネオ」より 第1幕フィナーレ

フルート協奏曲 第2番 (フルート：F・J・エッガー)

ラヴェル 2027年 没後90年

ピアノ協奏曲 (ピアノ：務川慧悟)

ボレロ

ボロディン 2027年 没後140年

歌劇「イーゴリ公」より

ポロヴェッツ人の踊り

〔管弦楽〕 兵庫芸術文化センター管弦楽団

〔合唱〕 神戸市混声合唱団 (合唱指揮：青木耕平、森脇涼)



〔司会〕  
田添菜穂子



© H. Ozawa

開場中、ホワイエにてロビーコンサート開催予定！ぜひ、お早めにご来場ください。

2026 12/31 (木)

3:00PM開演 (2:15PM開場) 5:15PM終演予定  
A 6,000円 B 4,500円 C 3,000円 D 2,000円 (税込/全席指定)

和菓子思い。  
高山堂

ご来場の皆様にもれなく  
西宮銘菓のお土産付き！

ご予約・お問合せ 芸術文化センターチケットオフィス 0798-68-0255 兵庫県立芸術文化センター KOBELCO大ホール  
10:00AM-5:00PM 月曜休み ※祝日の場合翌日 〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2-22 阪急西宮北口駅南改札ロスグ/JR西宮駅より徒歩15分 (阪急バス7分)

一般発売  
9/6(日)

チケット  
予約

●芸術文化センター 0798-68-0255 <https://www.gcenter-hyogo.jp>  
●チケットぴあ <https://pia.jp/t/> ●ローソンチケット <https://l-tike.com> ●イープラス <https://eplus.jp>

芸術文化センター会員先行予約受付開始 9/4(金)



兵庫県立  
芸術文化センター

直接購入 芸術文化センター2階総合カウンター [9/8(火)より、現席がある場合のみ]

※車いす席はお電話でのみ販売しております。※未就学児童はご入場いただけません。  
※やむを得ない事情により出演者、曲目等が変更となる場合があります。予めご了承ください。  
※プレイガイドでのお取扱いは各プレイガイドにお問合せください。

主催：兵庫県、兵庫県立芸術文化センター

提携：公益財団法人神戸市民文化振興財団、神戸国際フルートコンクール運営委員会事務局

助成：一般財団法人地域創造 (地域の文化・芸術活動助成事業創造プログラム) 協力：株式会社高山堂





# 1年の締めくくりを華やかに彩る、豪華共演！

大晦日だけの特別なジルヴェスター・ガラ・コンサート、今年もひときわ豪華な共演が叶います！

指揮を務めるのは、日本オペラ界の旗手として活躍するほか、数々のオーケストラから信頼の厚いマエストロ園田隆一郎。初共演となるPACオーケストラを率いて、珠玉のオペラと協奏曲を皆様にお届けします。まずは2027年の芸術監督プロデュースオペラへの導入として「魔笛」序曲を。そして、気鋭メンバーが揃う神戸市混声合唱団の聴かせどころとなる終幕の場面、そして「イドメネオ」からの抜粋をお贈りします。

ゲストを迎えるのは、今もっとも聴きたいソリストたち！フルートのファビアン・ヨハネス・エッガーは19歳の新星。世界的フルート奏者

エマニュエル・パユらを輩出した若手登竜門の神戸国際フルートコンクールで昨年、第1位を勝ち取った逸材です。演奏するのは、その本選で演奏し絶賛されたモーツァルト。作曲家の故郷ザルツブルクで学んだエッガーの、優美で端正な協奏曲をお聴きください。

さらに、大人気ピアニストの務川慧悟がKOBELCO大ホールに初登場！長年バリで研鑽を積んだ自身の真骨頂といえるラヴェルのピアノ協奏曲で、美しい景色を見せてくれることでしょう。

そのほか、祝祭感あふれるラヴェルの「ボレロ」、合唱が活躍するボロディンの「ボロヴェツツ人の踊り」と、豪華絢爛なプログラム。心華やぐ一年のフィナーレをどうぞ、ご一緒にお楽しみください！



## 園田隆一郎(指揮) *Ryuichiro Sonoda, Conductor*

2006年、シエナのキジアーナ夏季音楽週間「トスカ」を指揮してデビュー。翌年、藤原歌劇団「ラ・ボエム」を指揮して日本デビューを果たす。同年夏にはベネチアのロッシーニ・オペラ・フェスティバル「ランスへの旅」を指揮、その後もジュノヴァ歌劇場、フランダース・オペラをはじめ、フィレンツェのトスカ・管弦楽団、カタニアのベリニ・大劇場管弦楽団の演奏会を指揮。その後国内外のオペラへの出演、オーケストラとの共演を重ねている。今後は日生劇場「ドン・ジョヴァンニ」、びわ湖ホール「フィレンツェの妻ら帽子」へ出演を予定している。第16回齋藤孝雄メモリアル基金賞、第73回芸術選奨文部科学大臣新人賞を受賞。パシフィックフィルハーモニア東京 指揮者。藤沢市民オペラ芸術監督。



© Tomoko Hidaki

## ファビアン・ヨハネス・エッガー(フルート) *Fabian Johannes Egger, Flute*

2007年ドイツ南部生まれ。10歳でザルツブルク・モーツァルトテウム大学レオポルト・モーツァルト研究所の英才プログラムに入学。2020年よりミンヘン音楽・演劇大学でアンドレア・リーバークネヒトに師事し、2023年学士課程に進学。わずか1年の間に、アイオロス国際管楽器コンクール第1位・聴衆賞・現代作品最優秀演奏賞(自作曲)、ユーロビジョン・ヤング・ミュージシャンズ第3位、芸術的個性を評価するVP銀行オーバース賞、さらに2025年8月、第11回神戸国際フルートコンクール第1位を受賞。複数の著名な財団の奨学生として、ドイツをはじめヨーロッパ各地の多数のオーケストラと共演を重ねている。現在、バイエルン国立管弦楽団のアカデミーに所属。



## 務川慧悟(ピアノ) *Keigo Mukawa, Piano*

2021年エリザベート王妃国際音楽コンクール第3位、2019年ロンドン・ティボリ・メクレスパン国際コンクール第2位入賞。現在、日本とフランスを拠点に演奏活動を行っており、レパートリーはバロックから現代音楽まで幅広い。CD「ラヴェル：ピアノ作品全集」(NOVA Record)はEtcetera Recordsより再リリースされ、仏「Le Monde」紙をはじめ各メディアで高く評価されるとともに、音楽批評サイト「Res Musica」が選出する「Clef d'Or ResMusica 2024」を受賞、国際的評価を確立した。令和2年度愛知県芸術文化選奨文化新人賞、第33回日本製鉄音楽賞フレッシュアーティスト賞、第33回出光音楽賞受賞。近年は文筆にも活動の幅を広げ、「小説すばる」で連載中のエッセイ「ピアノとワインと、ときどきバリ」が好評を博している。公式サイト <https://keigomukawa.com/>



© Yuji Ueno

## 神戸市混声合唱団 *Kobe City Philharmonic Chorus*

1989年に神戸市が設立した、日本では数少ないプロフェッショナル合唱団。豊富なレパートリーをもち、密度が高く澄みきった美しいハーモニーは高い評価を得ている。2010年にはラトヴィアの室内合唱団「アヴェ・ソル」と姉妹合唱団協定を締結。神戸文化ホールの専属団体であり、年に2回の定期演奏会のほか、姉妹団体である神戸市室内管弦楽団との合同演奏会も開催。神戸市の文化センターや病院での公演など、地域に根ざした活動に力をいれ、「音楽のまち神戸」の推進にも大きな役割を果たしている。2021年、佐藤正浩が音楽監督に就任。プロ合唱団としてさらなる飛躍に努めるとともに、合唱を通して音楽文化向上の取り組みを行うなど、文化振興や社会公益活動にも注力している。

## 兵庫芸術文化センター管弦楽団 *Hyogo Performing Arts Center Orchestra*

2005年9月に設立。世界中でオーディションを行い、世界各地から若手演奏家を集め優秀な人材を輩出するアカデミーの要素も持つ、世界でも類を見ない新しいシステムのオーケストラ。芸術監督は佐渡裕が務め、定期演奏会をはじめ、名曲、ファミリー、ポップス等のコンサートや室内楽シリーズ、県内中学1年生を対象とした「わくわくオーケストラ教室」、毎年夏の芸術監督プロデュースオペラでの演奏など、多彩な活動を展開している。2006年関西西元気文化園賞ニューパワー賞、2011年神戸新聞平和賞、2017年ミュージック・ベンクラブ賞受賞。通称PAC(パック)オーケストラ。 <https://hpac-orc.jp>

## 田添菜穂子(司会) *Nahoko Tazoe, MC*

福岡県出身。イギリス・ノッティンガム大学留学を経て、横浜国立大学経済学部卒業。東北放送アナウンサーを務めた後フリーに。テレビ・ラジオ番組のキャスター、リポーターとして長いキャリアをもち、日・英二か国語での司会や俳優やアスリートのインタビュー経験も豊富。クラシック音楽をこよなく愛し、日本各地のオーケストラのコンサートや学校向け音楽鑑賞教室の司会を数多く担当。音楽で子どもたちの生きる力を育む「エル・システマジャパン」の事業にも参画。趣味はフルート。2013年～2018年までNHK-FM「DJクラシック」を担当。2024年4月～NHK-FM「クラシックの庭」出演。



### アクセス

- 阪急 西宮北口駅  
南改札口 スグ  
(連絡デッキで直結)
- JR 西宮駅より徒歩15分  
(阪急バス7分)

※ご来場は、電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。

### アクセス



[美術] 竹内 暢 (兵庫県立芸術文化センター) [照明] 興 敬治郎 (大阪共立)

[映像] 荒井雄貴 (アライ音楽企画) [舞台監督] 山中 舞 (スタッフユニオン) [字幕] Zimaku+